

2024 とちぎゆめ基金

「みんなで作る持続可能な地域づくり・SDGs助成」

1、主旨

この助成は、持続可能な地域社会を作るために、複数の主体が参加して協働する地域課題解決の調査や実施に対して助成を行います。

国連が決めた「持続可能な社会づくりのための17のゴール(SDGs)」達成は、2030年。複数の目標を地域の人々で取り組む協働事業の設計(調査)と実施(継続するための仕掛けづくり)のスタートを支援します。みんなで10年取り組めば、地域の課題が解決していく。みなさんの取り組みが他地域への波及し、持続可能な社会へ変わるきっかけとなることを期待しています。

2、対象となる事業・条件

- ・3～5団体以上の協働での応募であること。
- ・持続可能な地域社会づくりの企てで、調査、人材育成、「継続する仕組み作り」に取り組む内容であること。

3、伴走支援

必要に応じてとちぎコミュニティ基金が伴走支援を行います。

4、助成期間

2025年4月1日～2026年3月31日

5、助成金額・件数 助成総額50万円

- (1) 調査助成(1年目)
1事業10～15万円×2団体程度
- (2) 継続するための仕掛けづくり助成(2年目以降)
10～20万円×2団体程度

6、報告書・成果物等

- (1) 活動終了後には所定の実績報告書の提出が必要です。また、調査助成(1年目)の場合には調査報告書等の成果物も必要となります。
- (2) 2026年度に実施する報告会にて、事業の発表を行っていただきます。

7、応募について

- (1) 応募資格：栃木県内で活動するボランティアグループ、NPO、社会福祉施設、学校、住民組織等(※営利・非営利、法人格の有無問わず)
- (2) 応募方法：応募申請書(所定の様式)に必要事項を記入の上、メールでお送りください。

メールアドレス：info@tochicomi.org

応募締め切り：2024年12月25日(水) 必着

※お申し込み後、基金より受領確認のメールを返信いたします。受領確認のメールが1週間以上経っても届かない場合は、お手数では御座いますが基金までご連絡ください。

※ホームページから申請用紙のダウンロードができます⇒<https://tochicomi.org/>

7、選考方法と選考基準

- (1) とちぎゆめ基金・運営委員等からなる選考委員会で決定します。
- (2) 複数団体による応募を優先します。
- (3) 地域・地方の複数の課題について、多様な主体が協働して課題解決するとともに、地域社会(全体)の持続可能性(SDGs)への促しを進めるもの。
- (4) 広義の福祉を中心とした応募を優先します。
- (5) 波及効果があるもの、他地域、後続団体が真似していけるもの。
- (6) 選考結果は2025年1月末にメールにて連絡。

<応募内容のイメージ>

⇒NPO 単独ではなく、NPO も含んだ、地域の複数団体(企業・行政・学校・福祉施設・住民組織…)との協働(コレクティブインパクト：集積的効果)を促すもの。また、地域課題解決のため複数の団体が協働しないとできないもの。

例：「子どもの貧困」撃退・円卓会議(宇都宮市 大田原市で実施)、〇〇地区・認知症の人が徘徊しやすいまちづくり調査(福祉施設、地域包括、役場、介護者の会…)、〇〇町の市民でできる食品ロスを削減調査(役場、廃棄物業者、フードバンク、飲食店、子ども食堂・個人)、空き家どうする・・・等

■問い合わせ

とちぎコミュニティ基金（認定 NPO 法人 とちぎボランティアネットワーク内）

〒320-0806 宇都宮市中央2-7-6

事業担当：渡邊/長野（NPO 法人かぬま市民活動サポーターズ）

TEL：0289-60-2212 FAX：0289-60-2213 MAIL：info@tochicomi.org



<https://www.tochicomi.org/subsidy/>

応募要項・申請書は HP からダウンロード